

海外安全対策情報（2015年1月～3月）

1 治安情勢及び一般犯罪の傾向

- (1) ルアンダ市で発生した犯罪数は、10月～12月期に比べ増加しました。この数値は認知件数であり、報告されていない犯罪件数も多いことから、今後も被害に遭わないよう十分な注意が必要です。
- (2) 夜間だけでなく日中であっても少年グループ等による車上荒らしや外国人を狙った強盗犯罪が多数発生しています。渋滞時を狙った強盗も増加しています。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

- (1) 警備会社が発表した1月～3月のルアンダ市の犯罪発生件数報告によれば、総犯罪発生件数は783件となっています。犯罪種別の内訳は以下のとおりです。

【一般犯罪・凶悪犯罪】

殺人	60件
強盗	247件
強姦	70件

【その他】

火災	176件
逮捕者	453名
交通事故	306件
交通違反者	8,672名

(2) 被害事案

- (ア) 1月13日、11時45分頃、当地企業社員が銀行から現金を車で輸送中に Torre Atlantico ビルの前（海側）で、バイクに乗った男2人組に窓の隙間から発砲されました。社員は車から降り付近の建物に駆け込み、犯人は現金の入ったバックを持って逃走しました。
- (イ) 1月21日、12時頃、Torre Atlantico ビルの裏通りで、湾側の銀行から戻る途中で道を横断している際にバイクに乗った男2人組に足を撃たれ、現金の入ったバックを盗まれました。
- (ウ) 1月15日、首都ルアンダにおいて当国石油会社勤務のポルトガル人女性が夕食から帰宅途中に誘拐されました。同19日、カクアコ地区（首都より約30Km）にて車のトランクから遺体（窒息死）が発見されました。逮捕された1名は被害者と同じ会社で勤務していました。

- (エ) 1月23日、早朝 Kinaxixi 地区にてポルトガル人駐在員が数人で帰宅途中に強盗の集団に撃たれ、金品を奪われました。
- (オ) 1月25日、深夜 Mutamba 地区にて某国大使館員が自宅近くを歩いていたところ、強盗に遭い携帯電話を盗まれました。
- (カ) 1月28日、午後 Alvalade 地区（公邸周辺）にて銀行の支店が襲撃されました。
- (キ) 3月15日、夜 Maianga 地区にて銀行強盗事件が発生しました。犯人は窓の鉄格子を破壊して侵入し、金庫から3百万クワンザと米ドルを含む外貨を奪い逃走しました。



- 3 テロ・爆弾事件発生状況
該当期間中における発生はありません。
- 4 誘拐・脅迫事件発生状況
該当期間中における発生はありません。
- 5 日本企業の安全に関わる諸問題
現時点では問題になるような情報はありません。